



肝炎コーディネーターをより身近な存在に

令和7年も4月に入り、ながかった冬もようやく落ち着いてきて温かくなってきました。
新年度から新しく生活を迎えた方もいらっしゃることでしょう。本通信は、肝炎コーディネーターのみなさまの活動がより充実したものとなり、府民の方にとって肝炎コーディネーターがより身近な存在となるよう、様々な活動事例をインタビュー形式で紹介していきます。

イラスト提供：京都肝炎友の会

第9号の内容

- 【お知らせ】 肝がん・重度肝硬変に対する医療費助成（チラシ配布）のご案内
令和6年度京都府肝炎コーディネーター養成研修報告
令和7年度京都府肝炎コーディネーター養成研修（第1期）のご案内
肝炎コーディネーターの継続研修のご案内
- 【特集】 カンゾーさんが行く 京都府肝炎コーディネーター インタビュー
医仁会武田総合病院ワーキンググループのご紹介
- 【Q & A】 このコーナーでは素朴な疑問にカンゾーさんがお答えします。
令和6年度活動報告より【医療担当】ベスト3【啓発担当】ベスト3
- 【その他】 京都府の肝炎関連ホームページが見やすくなりました。
令和6年度の各種助成制度利用状況
世界肝炎デーイベントのご案内

【お知らせ】

肝がん・重度肝硬変に対する医療費助成（チラシ配布）のご案内

昨年4月、制度改正が行われた「肝がん・重度肝硬変に対する医療費助成」に関して厚生労働省が作成した啓発用チラシを配布させていただきます。

この助成事業をご存知ない患者様が多くいます、他の啓発資材と併せて、患者様の啓発活動にお役立てください。

改正の概要

助成要件のうち、高額療養費の限度額を超えた月数については
「過去12ヶ月で3月目から」を「過去24ヶ月で2月目から」へ
令和6年の4月より緩和されました。



(期間) 令和6年12月2日～令和7年1月20日

(対象者) 医師、歯科医師、薬剤師、産業保健師、看護師、臨床検査技師、栄養士、医療事務、患者及び家族、自治会、自治体職員（全ての対象者）

(認定者) 81名

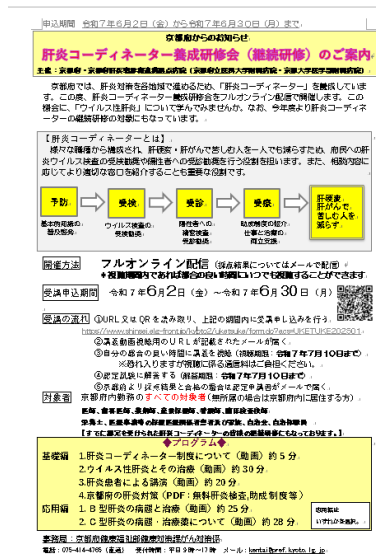
令和7年度「京都府肝炎コーディネーター養成研修」を開催いたします。
病院ごとの多職種の方の申込もあり、受講者数も年々増えてきています。
また、今年度より、肝炎コーディネーターの皆様への継続研修も開催します。
コーディネーターの再認定の要件の1つとなります。

※オンライン研修の為、すきま時間に細かく受講いただけます。

(期間) 令和7年6月2日(金)～令和7年6月30日(月)

(対象者) 医師・歯科医師・薬剤師・産業保健師、看護師・臨床検査技師、栄養士、医療事務、患者及び家族・自治会・自治体職員(全ての対象者)

申込 URL <https://www.shinsei.eig-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?acs=UKETUKE202501>



申込 QR コード



以下のいずれかを満たすこと。

- (1) 在任中※に府又は京都府肝疾患診療連携拠点病院が実施する肝炎コーディネーター養成研修又は継続研修を受講した者
- (2) 在任中※に活動状況報告を提出した者
- (3) 在任中※に肝炎患者等を支援する市民公開講座、肝臓病教室、患者サロン等に参加した者
- ※在任中：認定年度から3年間

(参考) 京都府肝炎コーディネーターの養成及び活用に関する要領

https://www.pref.kyoto.jp/kentai/documents/coordinator_youryou.pdf

【特集】 カンゾーさんが行く 京都府肝炎コーディネーター インタビュー

医療法人医仁会 武田総合病院 ワーキンググループのご紹介

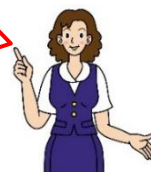
肝炎コーディネーターの活動事例のご紹介として、今回は京都市伏見区の「医療法人医仁会 武田総合病院」に訪問、お話を伺います。武田総合病院には現在、21名の肝炎コーディネーターがいらっしゃいます。本日は、病院で取り組まれているワーキンググループの会議があるという事でそれぞれの職種の方々にお話を聞きにやってきました。



看護師として外来の仕事をしている中で、肝炎ウイルス検査の必要性を感じており、職場の方から肝炎コーディネーター養成の話を聞いて受講・受験しました。現在、当病院の看護師 10 名が肝炎コーディネーターとして活動しています。



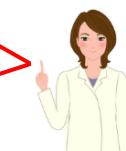
医師事務作業補助をしております。当病院では MA(メディカルアシスタント)と呼ばれています。入院患者や外来の業務の中で、肝炎についての知識を得るために肝炎コーディネーター養成研修を受講しました。外来及び各診療科で8名の肝炎コーディネーターが勤務しており、助成制度をはじめとする説明で患者をサポートしています。



医師からオーダーされた肝炎ウイルス検査を当日行っています。陽性結果は医師や診察室へ直接電話で報告、またカルテの患者情報「感染」に自動で反映されます。翌日、各スタッフが閲覧できるシートに前日の結果を落とし込み、各スタッフが患者への対応の進捗を入力し、情報共有できるようにしています。



薬剤師として、B 型肝炎の再活性化予防のため化学療法等の対象患者をチェックし、適切な薬剤使用に助言を行ない、未検査の方には、医師へ依頼または検査の代行入力を行なって予防に努めています。



肝臓専門医として、診療の際には各種医療費助成制度の説明も併せて行っています。医師の肝炎ウイルスに対する意識が以前に比べて低くなってきており、医療安全活動の一環である当院の取り組みが地域の医療機関にも水平展開することを期待しています。B 型肝炎に関しては潜在的な患者もいるので、肝炎コーディネーターと協力しながら、消化器内科はもちろんのこと、他の診療科においても肝炎ウイルス検査の受検により潜在的な患者の掘り起こしを行っていき、早期治療につなげていきます。



武田総合病院では、肝炎コーディネーターの看護師、MAの他、各職種の方が肝炎に関する知識を持ち、外来及び各診療科で対応されている様子がよく伺えます。

また、武田総合病院では、ワーキンググループを立ち上げて活動をされていると伺っておりますが、そのお話を医療安全管理マネージャーでおられる岡田様にお聞きしたいと思います。

岡田マネージャー

はい、当病院では 2023 年 12 月に肝炎対策に関するワーキンググループを立ち上げ、2024 年 6 月からは陽性患者への対応から行い、同年 11 月から陰性者への対応まで行なっています。具体的には、フローチャートに準じて陽性者には、主治医からの感染機会の有無、過去の治療歴等を確認し受診勧奨等を行い、説明書にサインしカルテに取り込みます。

説明後は、電子カルテの患者情報に「肝炎結果説明済」と入力し、外来各診療室および病棟、薬局で共有され対応していきます。

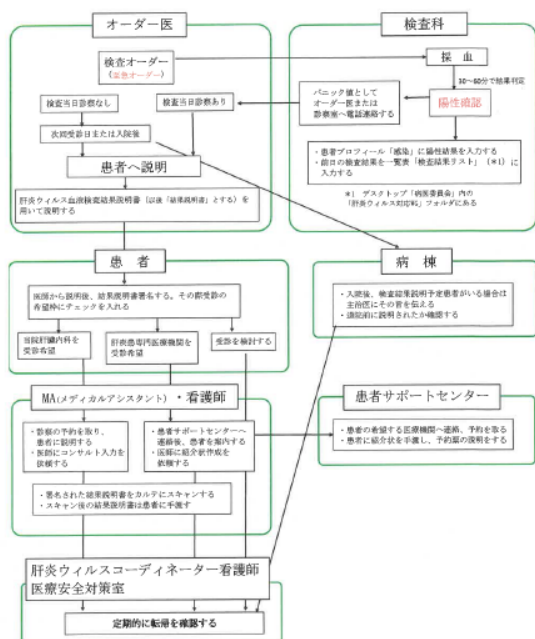
受診後は、状況に応じて医師・看護師・薬剤師が適切な対応を行なっています。

患者情報は、医療安全対策室や患者サポートセンターとも共有されます。

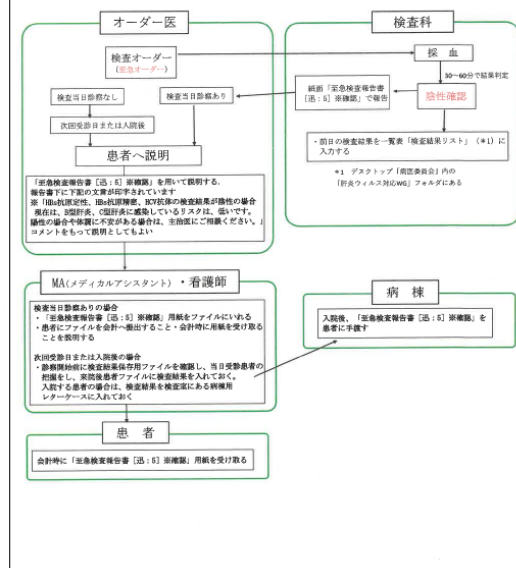
フローチャートにより各科への水平展開をすることで肝炎ウイルス検査の陽性者だけでなく陰性者へのフィードバックを行ない、薬剤使用による再活性化予防への対応も含め病院全体の安全管理体制も整備出来つつあります。

今後の課題として、各診療科へ活動の啓発を継続、病院スタッフへの周知、ホームページや患者サポートセンターと連携し、周辺地域への情報発信があげられます。

肝炎ウイルス血液検査結果説明フローチャート（陽性）



肝炎ウイルス血液検査結果説明フローチャート（陰性）



フローチャート（陽性・陰性）



岡田マネージャー、有難うございました。

武田総合病院では、フローチャートによる、肝炎ウイルス検査から始まる患者への説明と病院内の安全管理の強化、地域医療への展開などの課題解決に向けて、2ヶ月に1度のワーキンググループでの話し合いをされているとの事。今後、ますますの肝炎コーディネーターの活動、期待しております。

【Q&A】このコーナーでは素朴な疑問にカンゾーさんがお答えします。



肝炎コーディネーターって、どんな活動してるんだろう？

令和6年度活動報告書を肝炎コーディネーター（医療／啓発担当）の皆様から頂いたご意見から、TOP3を発表します。（みなさん、活動の参考にしてくださいね。）

（活動状況報告 対象者 208 名中、回答者 128 名 回収率 61.5%）

医療担当

- 第1位 医療安全・院内感染対策に関する「職員・スタッフへの指導、状況確認」
- 第2位 啓発資材（ポスター・リーフレット等）による情報提供及び相談助言
- 第3位 肝炎ウイルス検査の受検勧奨、ウイルス検査陽性者への受診勧奨

啓発担当

- 第1位 啓発資材（ポスター・リーフレット等）による情報提供及び相談助言
- 第2位 病院・薬局・職域での制度の案内
- 第3位 医療安全・院内感染対策に関する「職員・スタッフへの指導、状況確認」



【その他】

肝炎コーディネーターの方に、コーディネーター通信への寄稿を募集しています。

ご寄稿

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?acs=tusin>



啓発資料

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?acs=kanencoordinator3>

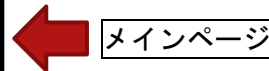
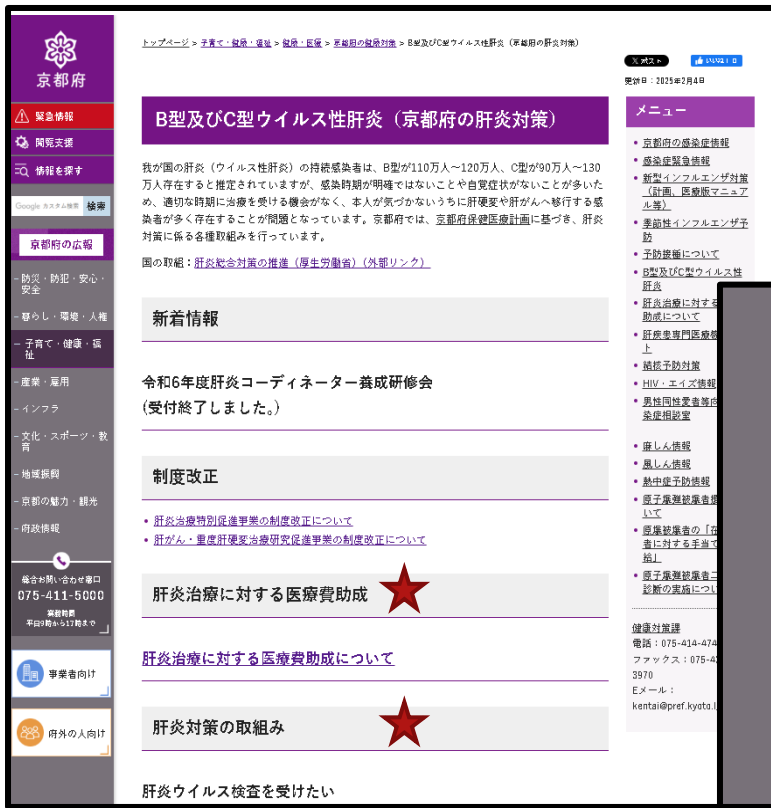


ホームページを見やすく

京都府の肝炎関連ホームページが見やすくなりました。

肝炎対策の入り口を一本化し、「医療費助成」と「肝炎対策の取組み」に分けました。

肝炎コーディネーターページでは関連リンクを集め、目的の情報に行きやすくしました。



メインページ

肝炎コーディネーターページ内関連リンク

関連リンク集

- 無料肝炎ウイルス検査について
- 医療費助成の申請手続き
 - 肝炎治療に対する医療費助成について
 - 肝がん・重度肝硬変医療に対する医療費助成について
 - 京都府ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業の実施について
 - 肝炎対策に係る問い合わせ・申請書等提出先
- 医療機関・肝臓専門医を探す
 - 肝疾患診療連携拠点病院及び肝疾患相談センター
 - 肝疾患専門医療機関リスト
 - 日本肝臓学会肝臓専門医（外部リンク）

助成制度の実績報告

◆肝炎医療費助成事業の推移 受給者証交付実績

年度	R3	R4	R5
B 型（新規）	87	79	91
〃（更新）	1,331	1,346	1,385
C 型（新規）	216	187	176

◆肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の推移 助成件数

年 度	R3	R4	R5
件 数	44	19	19

◆肝炎ウイルス初回精密検査、定期検査費用助成事業の推移 助成実績

年度	R3	R4	R5
初回精密	13	11	5
定期検査	45	46	37

◆肝がんの年齢調整罹患率・死亡率（人口 10 万対）及び死亡数の推移 京都府下

年 度	H30	H31/R1	R2
罹患率	13.1	12.2	11.3
死亡率	7.4	7.4	6.6
死亡数	553	570	498

【お知らせ】 世界肝炎デーにあわせて、街頭啓発イベントを開催します。

今年も 7 月 28 日の世界肝炎デー（日本肝炎デー）

にあわせて、街頭啓発イベントを開催いたします。

《ゼスト御池にて 7 月 31 日（木）12:00～13:00 開催予定》

肝炎コーディネーターの皆様にご参加、ご協力をいただき、

多くの方に肝炎ウイルス検査の必要性を知っていただく

啓発活動を予定しております。

イベント会場までの交通費は各自でご負担下さい。

参加希望者は、以下の URL からお申込み下さい。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?acs=UKETUKE>



～ カンゾーさんの編集後記 ～

今月号では、医仁会武田総合病院に所属する肝炎 Co の皆さまによる現場での実際の取り組みや成功事例を紹介しました。読者の皆様には、肝炎検査の重要性を再認識していただき、自施設における取り組みの参考となれば幸いです。

読者の皆さまからのご意見やご感想をお待ちしております。皆さまの声が、次号の内容をより充実させるための貴重なアイデアとなります。今後も、肝炎ウイルス治療に係る医療の未来を共に考え、歩んでいきましょう。

発行：京都府肝炎コーディネーター事務局

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

京都府健康福祉部健康対策課

電話：075-414-4766

FAX：075-431-3970

kentai@pref.kyoto.lg.jp